

## ○県営大濠公園の「飲食店設置管理者」が公募されています。



大濠公園北側のレストラン「花の木」ならびにボートハウスの老朽化にともない、両施設は解体撤去されます。

これに伴い、福岡県は同跡地にレストランを建設、運営する者を募集しています。なお、最終的な設置管理者の決定は10月中旬以降に公表の予定となっています。（写真は、解体されるレストラン「花の木」）

## ○『春吉橋』が架け替え、新橋周辺は「賑わい創出空間」に！

『春吉橋』は、福岡県が管理する那珂川に架かる橋で、中央区と博多区とを結ぶ「国道202号線」（国体道路）上にあります。事業主体となる国土交通省福岡国道事務所は、今年度『春吉橋』の架け替えのための測量などの事業費として5,000万円を計上しています。

今後、仮橋の設置、橋の解体、新橋の建設など、工事期間は10年程度とされており、来年度以降、本格的な工事の着工となります。なお、工事のために設置される仮橋は、新橋完成後もそのまま残し、「賑わい創出空間」として活用することになります。

## ○六本松『福岡県社会福祉センター』は解体されます。



↑「県社会福祉センター」

福岡市中央区六本松1丁目にある『福岡県社会福祉センター』は、建物老朽化に伴い、2015（平成27）年度に解体されます。それにより、「大濠保育園」は隣の県有地（駐車場）に建て替え、現在のセンターは解体後、更地にして護国神社に返還となります。

この建物は1967年に建造され、その後、県に無償譲渡。県は（社）「社会福祉センター」に管理委託しています。「社会福祉センター」は建物の管理運営と、「大濠保育園」の運営を担っています。

## ○『小笹団地』が建て替えられます。今年度から第1期工事着工。



福岡市中央区小笹にある『小笹団地』は、建物の老朽化や狭隘化などにより、解体され、新しく高層化されて建設されます。実施主体は「福岡県住宅供給公社」です。

第1期工事は2016～2017年で、小笹北公園から北側の部分、約2.6haです。第2期工事は2017～2018年、第3期は2020～2021年となっています。（←小笹団地と、団地入り口の案内板）

## ○交差点の交通状況調査を実施し、交通安全の取り組みを進めます。



↑中央区役所役前交差点

「中央区役所役前交差点」は今年3月にスクランブル化され、斜め横断ができるようになりました。

ここは朝の通勤・通学時間帯、歩行者と自転車が数多く交差するところです。また、大名小学校に通う子供たちの通学路の途中にあるため、地元の方々は「子どもたちの横断中に、斜めからも自転車が突っ込んできて、大変危険」と指摘されています。

私は、中央警察署とともに現場視察しました。今後、詳細な通行調査などを実施し、対策を進めて参ります。